



# 園長だよ!

2018 R6.5.27 (Mon)

あと2週間で運動会です。園では各学年ごと遊戯や競技にと子ども達も意欲満々で、既に盛り上っています。(子ども達の)生き生きと取り組んでいる様子を見ていると、進級・入園して2ヶ月の成長が見事に表われていると実感します。当日、ご期待下さいね!



 当り前に出来ている事、偉いな〜♡

朝、登園して来るとまずは教室で靴をロッカーにしまったり、シール帳に

今日の日のシールを貼ったり朝の身仕度をします。そして、カラー帽子を被り、

靴を変えて園庭に「それっ」とばかりに跳び出して行く

月曜日はそれに上靴袋と子ども達。その後、園庭では常にそこかしこで

縄跳びを所定の所に異年齢の関わりが見られ、共通の「遊び」を通して

しまったりします。砂場では「じゃ〜お水持て来てくれる?」「いっよ〜っ」と、年齢の

枠を越えて役割分担が出来たり! アスレチックでは、垂直梯子で戸惑っていると

「つかまんな〜」「一緒に行く?」と年長さんが、年下の子に手を差し伸

べてくれ、それを見ていた近くの年長さんも、お尻を押し上げてくれたり。

お山の滑り台では、「一緒に滑る〜!」と、ちよと怖くて戸惑っ

ている年下の子に声を掛けてくれ、間に入れて電車になり滑ってくれ

たり。

ドッチボールの中に加っている年下の子には、若干力を落として、当てようとはするんだけど、緩めに投げてくれたり。

子ども達の様子を見ていると、当り前に逞しく、当り前に優しい

思いやりのシーンがてんこ盛りなんです。本当に温かくて、保護者のひとひとのシーンに、いちいち感動して皆様に見て頂きたいくらい! しまう私なんですけど...

身仕度が当り前に出来る事も、他者・特に年下の子を自然に思いやる優しさも、決して当り前ではなく、日々の遊びの中からの学び、身に

付けて回っているものなんで、素晴らしいな〜と、改めて実感します。

こんな毎日、ひとひとの経験が、これからの生きる力である「逞しさ」「優しさ」「思いやり」に直結していく事を、子ども達の輝く笑顔が教えてくれます。

